

**製品名: PPAR アルファウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86316**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:52 kDa; Observed MW:52 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PPAR alpha
別名	PPAR; NR1C1; hPPAR; PPARalpha; PPAR-alpha
遺伝子 ID	5465
SwissProt ID	Q07869
免疫原	ヒト PPAR $\alpha$ の組み換えタンパク質

**背景**

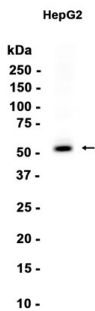
ペルオキシソーム増殖剤には、高脂血症薬、除草剤、ロイコトリエン拮抗薬、可塑剤などが含まれます。この用語は、これらの薬剤

がペルオキシソームのサイズと数の増加を誘導することから名付けられました。ペルオキシソームは、植物や動物に見られる細胞内小器官で、呼吸、コレステロールおよび脂質代謝のための酵素を含んでいます。ペルオキシソーム増殖剤の作用は、ステロイドホルモン受容体スーパーファミリーに属する PPAR と呼ばれる特定の受容体を介して媒介されると考えられています。PPAR は、細胞増殖、細胞分化、免疫応答および炎症応答に関与する標的遺伝子の発現に影響を与えます。密接に関連する 3 つのサブタイプ ( $\alpha$ 、 $\beta/\delta$ 、 $\gamma$ ) が同定されています。この遺伝子は、核転写因子であるサブタイプ PPAR- $\alpha$  をコードしています。この遺伝子には複数の選択的スプライシングによる転写バリエーションが報告されていますが、全長が決定されているのは 2 つだけです。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



PPAR アルファウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して HepG2 細胞抽出物のウェスタン ブロット分析を行いました。